令和３年度の事業計画書

令和３年４月１日から令和４年３月３１日まで

ＮＰＯ法人福祉事業大輪の花

１　事業実施の方針

　昨年度に続き新型コロナウイルス感染症の影響が続く中、新年度がスタートした。現在も、先の見通しは立たない不安定な世の中の状況ですが法人としては引き続き職員及び利用者様が徹底した感染予防対策の基、特に衛生保持や健康管理に気を付け、通常通りの営業を継続する。今後も継続して誰かがいつ陽性者になった場合の事を想定して敏速に対処が出来るよう体制を整える。

　この先、生活環境や経済はコロナ禍の前の状況には戻らないと想定し、新しい世の中で臨機応変に対応していける体制を整理する。その中においても安心安全且つ前向きに運営する福祉施設、飲食店作りを目指す。

就労継続支援Ｂ型事業ＫＯＫＯＲＯ本舗では、授産作業については継続して企業様から受託した仕事を確実に仕上げ、信頼を重ねる。現在、コロナ禍により委託停止中の企業様におかれましても、再開時には即座に対応出来るよう体制を整えたいと思う。又、同時に授産作業売上の減少を補うべく、新規作業の営業と受注活動の促進に努力する。

コロナ禍を通じて利用者様の就業姿勢や技術の向上を図っていますが、引き続き調理等の実習を継続し、職人として育てて行きたい。

特に製パン部門については、来年度の開設を目標とするカフェレストランでの就労を目指して本年度は全員の課題である体力面と精神面の強化を目標とする。

長時間の立ち仕事や大量調理、調理時間の短縮等実戦さながらの訓練を開始する。

又、継続して製菓及び製パン部門共に新商品の開発を続け、利用者様が製造に携わるようにする。  
　コロナ禍の今こそ利用者様には社会に出る意義、人間関係や目標に向け継続する大切さ、そして何よりも前向きな考え方で努力する必要性を伝えていく。

　　もじのちいさなおかしやさんでは、新年度のスタートとして「もじのクロワッサンワッフル」の販売に力を注ぐ。昨年度末に製パン部門で繰り返し試作を行い、納得行くまで生地作りと焼き方にこだわり、時間を費やして完成した新商品。パフェに続くお店で作る食品の第二弾として、今後は主力商品としてＰＲと拡販を展開する。

　　年間の開催される予定のイベントについては、主催者側も今のところコロナ禍の状況を判断して計画されるようで殆どが未定ですが、いつ開催されても万全な対策で随時参加出来るように準備を整えておきたい。

　　店舗についてもカフェレストラン内への移転を目指して、接客マナーや配膳の練習、並びに６月に施行される食品衛生法の改正に準じた衛生面の強化を行う。

　　現状売上を拡大していくことは困難ですが、臨機応変に対策や企画を立案、実行し積極的に販売活動を続けて行きたい。

みんなの王国では、今年度４月から３年に1度の障害福祉サービス費等の報酬改定が実施された。生活介護事業においては、基本報酬そのものは減額されることとなり、以前から想定されていた「医療的ケアを要する者」の受入や「重度障害者」の受入体制などが加算として新たに追加された。

現時点で加算の対象となる利用者様が複数人在籍されており、またそのための看護職員の増員を行ってきているため、収益そのものは増加する見込みとなる。

しかし事業所の定員数に対しての利用者数の増加が、予想を超えて増えているため、利用調整を行う必要が出てくることが予想される。

車椅子の利用者様が増加しており、送迎用車両が不足することから新たに送迎用車両を1台購入する。また女性職員が５月より産休に入る予定であり、育児休暇も併せると1年半程度不在となることから職員の補充を行う。

今年度より障害福祉サービス事業所に感染症対策や災害対策等の委員会の設置が義務化されるため、みんなの王国においても近隣施設等との協力体制や意見交換等を積極的に行い、万が一に備え地域社会に必要とされる福祉施設を目指す。

また以前から実施している職員教育を再度徹底し、「様々な物事の本質を見極めることが出来る職員を育てる。」を念頭に、将来の幹部職員育成のために更なる研修や勉強会を開催していく。

新型コロナウイルス感染症の猛威は依然として収まる気配は無いが、前年度同様不測の事態に対しても臨機応変に対応し、継続的な活動ができる事業所であるよう、関係機関との情報共有をさらに進めていきたいと考える。

２　事業の実施に関する事項

1. 特定非営利活動に係る事業

|  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 定款の事業名 | 事業内容 | 実施予定日時 | 実施予定場所 | 従事者の予定人数 | 受益対象者範囲及び予定人数 | 支出見込み額  （千円） |
| ①障害者総合支援法に基づく障害福祉サービス事業 | 就労継続支援Ｂ型事業 | 通年 | 北九州市内 | ９人 | 障害者  55人 | 65,692 |
| 生活介護事業 | 通年 | 北九州市内 | 11人 | 障害者  50人 | 68,005 |
| 授産委託作業、授産品販売  （委託作業、菓子等の製造販売） | 通年 | 北九州市内 | ２人 | 一般市民多数 | 9,229 |
| ②障害者総合支援法に基づく一般相談支援事業および特定相談支援事業 | 予定なし |  |  |  |  |  |
| ③障害者総合支援法に基づく地域生活支援事業 | 予定なし |  |  |  |  |  |
| ④障害者の福祉向上のための啓発及び情報提供事業 | 予定なし |  |  |  |  |  |
| ⑤児童福祉法に基づく障害児通所支援事業 | 予定なし |  |  |  |  |  |
| ⑥児童福祉法に基づく障害児相談支援事業 | 予定なし |  |  |  |  |  |

(2)　その他の事業

|  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 定款の事業名 | 事業内容 | 実施予定日時 | 実施予定場所 | 従事者の予定人数 | 受益対象者範囲及び予定人数 | 支出見込み額  （千円） |
| 物品販売事業 | 予定なし |  |  |  |  |  |